

2020 年度の事業報告書

2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで

NPO 法人リエラ

1 事業の成果

2020 年度は常勤職員に加え、非常勤職員を雇用し、前年度の各事業に対しての振り返りと対策を検討しつつ、事業の幅を広げていった。2020 年 7 月には豪雨により、日田市を含む大分県内に甚大な被害が発生し、緊急期の災害復旧支援からみなし仮設住宅入居者の見守り支援活動を行った。

また、H29 九州北部豪雨から 4 年目、小野地区の復興まちづくりを見据えて東屋の建設などサポートを行った。防災活動支援事業では、災害ボランティアの育成を図りつつ体験型の防災講演会などのコンテンツを増やし事業拡大を行った。移住促進事業では、本市の移住者や地域ニーズを分析し、地域と密接な関わりを持ち移住体験ツアーなど移住施策を行なった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に 記載した 事業)	具体的な事業内容	(A) 当該事業の 実施日時 (B) 当該事業の 実施場所 (C) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の 範 囲 (E) 人数	事業費の 金額 (単位: 千円)
災害支援 事業	<H29 年九州北部豪雨支援事業> 1. 災害公営住宅および再 建者への見守り支援 2. くまちゃん家東屋建設 (NHK わかば基金助成 事業) すずれ元気村の被災し た住民の集いの場を高 台に再建設するサポ ート事業	(A) 4 月 1 日～7 月末 (B) 大分県日田市 (C) 10 名 (A) 7 月 1 日～3 月末 (B) 大分県日田市 (C) 1 名	(D) 災害公営 住宅およ び再建者 (E) 50 名 (D) 小野地区 鈴連町住 民 (E) 50 名	1211
	・災害発災後の現地調査およ び支援活動の検討	(A) 発災時 (B) 不特定 (C) 2 名	(D) 被災地 (E) 不特定 多数	13
	<令和元年 8 月大雨災害復興 支援> 1. 「豪雨被災地における ニーズ調査と復興を目	(A) 4 月 1 日～3 月末 (B) 佐賀県武雄市 (C) 3 名	(D) 佐賀県武 雄市民、 一般社団 法人おも	2434

<p>指す取り組み (Yahoo 基金助成事業)」</p> <p>佐賀県武雄市の地元支援団体「一般社団法人おもやい」とともに、被災者へのヒアリングや、サロン活動を行い、次の災害に備えた減災の取り組みを行った</p> <p>1. 佐賀豪雨支援事業 (赤い羽根ボラサポ助成事業)</p> <p>防災カフェやおもフェスなどのイベントサポートを実施</p>	<p>(A)4月1日~3月31日</p> <p>(B)佐賀県武雄市</p> <p>(C)3名</p>	<p>やい</p> <p>(E)300名</p> <p>D)佐賀県武雄市民</p> <p>(E)300名</p>	
<p><令和2年7月九州豪雨支援@日田市></p> <p>1. 日田市の支援事業</p> <p>7/7の発災以降、旧あまがせ保育園(てれっと広場)を現地拠点として、以下の支援活動に取り組む</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害支援拠点の設置(てれっと広場) ・被災地区支援のための緊急雇用 ・被災者の救援物資の受け入れおよびスマートサプライ導入による必要物資の調整 ・日田市災害ボランティアセンターの運営支援(ニーズ調査など) ・中津江等の避難所運営支援(物資提供、レイアウト変更など) ・在宅避難者等の訪問調査 ・オンライン相談会 ・被災者交流イベントの開催(10/31@中津江地区、11/28@天瀬地区) ・みなし仮設住宅等の見守り支援に関する連携会議の開催 行政、社協、地域包括支援センターと被災者の見守り支援において連携するための会議を開催。 ・みなし仮設住宅入居者への生活物資と家電支援 	<p>(A)7月7日~3月31日</p> <p>(B)大分県日田市</p> <p>(C)20名</p>	<p>(D)日田市の被災者</p> <p>(E)1000名</p>	<p>7763</p>

	<p>大分おカワリ・プロジェクトとカリタスジャパンの支援により、みなし仮設住宅入居者へ冬物支援物資の配布およびヒアリングを実施</p> <p>2. その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・九重町災害ボランティアセンターの運営支援 ・大分市ボランティアセンターへ資機材貸与 			
・防災活動支援事業	<p>・避難所運営マニュアル基本モデル策定事業（日田市委託事業）</p> <p>災害時に住民・地域主体の避難所運営を推進する為、参考となる避難所運営マニュアルの基本モデルを作成。日田市内の防災リーダーに参加いただいたマニュアル検討委員会を2回開催した。</p>	<p>(A) 4月～3月末</p> <p>(B) 大分県</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 日田市</p> <p>(E) 1000名</p>	775
	<p>・体験型防災プログラム実施業務（日田市委託事業）</p> <p>日田市内の自治会等の防災に関わる5団体を対象に、体験型防災研修の提案および実施</p>	<p>(A) 9/30, 11/19, 11/29, 12/12, 2/24, 3/14</p> <p>(B) 大分県日田市</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 日田市</p> <p>(E) 200名</p>	486
	<p>・災害ボランティア育成事業（日田市市民サービス協働事業）</p> <p>年2回の災害ボランティア講座の開催。</p> <p>被災した天瀬温泉街にてOJTを取り入れつつ、泥出しや炊き出し等の体験ワーク等を実施。</p>	<p>(A) 10/18, 12/20</p> <p>(B) 大分県日田市</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 日田市民</p> <p>(E) 40名</p>	600
	<p>・防災講演会</p> <p>九州内を中心に防災・減災関連の講演をおこなった。</p>	<p>(A) 4月1日～3月末 年50回</p> <p>(B) 全国</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 全国</p> <p>(E) 1,000名</p>	380
	<p>・被災地に学ぶ子ども防災キャンプ事業（九電みらい財団助成事業）</p> <p>災害時のライフライン寸断を想定した一日のデイキャンプを通して、防災知識の向上と「生きる力」「支える力」を持</p>	<p>(A) 11/3, 12/13</p> <p>(B) 大分県日田市</p> <p>(C) 3名</p>	<p>(D) 日田市内の子どもたち</p> <p>(E) 50名</p>	721

	つ次世代へ防災・備災の取り組み実施			
	・福祉ボランティア専門研修事業(大分県社協委託事業) 防災スキルアップ研修会として、コロナ禍での自然災害発生時の避難と避難所運営を考える防災専門研修会をテーマに、オンラインにて県外講師からの研修等を実施	(A) 2020/4~3月末 (B) 大分県日田市 (C) 2名	(D) 日田市の防災関係者 (E) 50名	300
	・令和2年度7月豪雨に伴う避難行動の実態調査及び復興に関する意識調査業務(大分大学防災・減災・復興デザイン教育研究センター委託事業) ヒアリング形式で被災地域の住民へ避難行動に関する事項のアンケートを実施	(A) 2020/9~11月末 (B) 大分県日田市 (C) 4名	(D) 日田市内の被災地区内住民 (E) 200名	801
	・大分県事業「令和2年度防災士キャリアアップ研修会」 大分県内の防災士を対象に1~2月に県振興局単位で9回、キャリアアップ研修の講師と避難行動体験ワークを実施	(A) 2021/1~2月末 (B) 大分県 (C) 3名	(D) 大分県内の防災士 (E) 210名	848
	・大分県災害ボランティアセンター運営支援事業 検討委員会・地域防災部会 大分県内社協等を対象にした災害ボランティアセンター運営支援者研修の開催等の検討	(A) 2020/4~3月末 (B) 大分県社会福祉協議会 (C) 1名	(D) 大分県内の社会福祉協議会職員など (E) 100名	18
移住・定住促進事業	あなたのひた暮らし応援します(日田市民サービス協働事業) ・ひた暮らし応援団オンライン交流会の開催 新年度のスタートに当たりひた暮らし応援団の活動および市や当方の取り組み等について懇談した。 ・オンライン移住相談会の開催 コロナ禍でも対応するため	(A) 5月23日 (B) オンライン ZOOM (C) 2名 (A) 5月8日~随時 (B) オンライン ZOOM (C) 1名	(D) ひた暮らし応援団 (E) 20名 (D) 全国 (E) 100名	800

	<p>オンラインでの移住相談会を常設して実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひた暮らし応援団紹介冊子作成の為に取材および冊子の製作 移住後のひた暮らしをサポートする応援団を広く周知する為応援団を紹介する冊子を製作 ・移住者交流会全体会の開催 日田へ移住して来た方同士、また移住者と応援団を繋ぐための交流会を実施 ・移住者交流会（女子会、男子会）の開催 移住者交流会全体会に続いて、少人数でより懇談をし易い場づくりとして女子会・男子会とわけて開催 ・移住体験ツアー実施 日田市へ移住を検討している方を対象に移居前から顔の見える関係づくりを行い住民も移住者も移住後の暮らしの不安軽減を目的に実施 	<p>(A) 5月～2021年3月末 (B) オンライン ZOOM (C) 1名</p> <p>(A) 10月9日 (B) 大分県日田市竇屋 (C) 3名</p> <p>(A) 11月7日 (B) 大分県日田市 WAKATAKE、いちふく (C) 2名</p> <p>(A) 11月21日～23日 (B) 大分県日田市 (C) 2名</p>	<p>(D) ひた暮らし応援団 (E) 22名</p> <p>(D) 日田市への移住者 (E) 約60名</p> <p>(D) 日田市への移住者 (E) 約40名</p> <p>(D) 日田市への移住希望者 (E) 12名</p>	
移住・定住促進事業	<p>移住体験宿泊施設運営</p> <p>日田市へ移住を希望している人を対象に空き家を活用して宿泊体験施設を運営</p>	<p>(A) 6月1日～3月31日 (B) 大分県日田市 (C) 2名</p>	<p>(D) 日田市への移住希望者 (E) 2名</p>	196
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	<ul style="list-style-type: none"> ・会員寄付拡大を目的にした物販販売（手拭い） 	<p>(A) 9月1日～3月末 (B) 大分県日田市 (C) 3名</p>		220

— 2020年度 活動計算書 —
2020年 4月 1日から 2021年 3月31日まで

NPO法人リエラ

(単位：円)

科目	金額		備考
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	115,000		27名
賛助会員受取会費	6,000	121,000	1名
2 受取寄附金			
受取寄附金	5,179,000	5,179,000	
3 受取助成金等			
受取民間助成金	11,028,326		九電658千、シビックフォース1000千、NHK990千、Yahoo基金1,952千、日本財団3,000千、赤い羽根2,780千
受取公的補助金	406,000	11,434,326	周辺地域活性化事業
4 事業収益			
防災活動支援事業	8,368,223		市受託事業2,533,498円、委員会事業179,440円、大分大学815,815円、講演会3,891,879円、大分県防災士キャリアアップ2,317,575円
移住定住促進事業	800,000	9,168,223	市協働事業800,000円
5 その他収益			
受取利息	68		
雑収入	11,256	11,324	Wi-Fi不具合返金分
経常収益計		25,913,873	
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
賃金	6,216,600		常勤職員3名
人件費計	6,216,600		
(2) その他経費			
旅費交通費	1,302,284		ガソリン、高速代等
諸謝金	648,500		研修および講座講師謝金
水光熱費	403,321		あまがせ保育園電気代、ガス代等
通信運搬費	128,118		切手、ハガキ代、Wi-Fi使用料等
印刷製本代	778,160		コピー代、チラシ印刷費等
消耗品費	1,252,177		ボランティア活動消耗品、振動装置部品等
租税公課	200		印紙代
賃借料	459,150		レンタカー、トラックステージ代等
会議費	43,490		諸会議費
再委託料	2,820,000		一社おもやい、あまみら近藤氏
地代家賃	100,000		殿町空き家家賃
材料費	188,816		天瀬交流会等
外注費	577,654		避難所マニュアルデザイン等
消耗備品	763,734		スピーカー、丸鋸、炊き出し用備品等
減価償却費	209,418		タブレット代、パソコン
保険料	40,060		建物火災保険料
雑費	158,273		振込手数料、ごみ処理料等
支援金	1,192,634		H29年災復興支援
その他経費計	11,065,989		
事業費計		17,282,589	
2 管理費			
(1) 人件費			
賃金	212,160		常勤職員1名
通勤費	24,100		常勤、非常勤職員
法定福利費	209,040		社会保険料等
人件費計	445,300		
(2) その他経費			
会議費	113,697		会場費
旅費交通費	10,110		ガソリン代、旅費交通費
通信運搬費	48,997		携帯代、ハガキ、切手代等
諸会費	23,050		参加費等
租税公課	3,850		印紙代
印刷製本費	27,350		資料印刷
光熱費	49,127		事務所電気、ガス代
消耗品費	318,764		文具等
地代家賃	38,880		事務所家賃
保険料	5,000		理事監事ボランティア保険料等
雑費	1,980		振込手数料等
その他経費計	640,805		
管理費計		1,086,105	
経常費用計		18,368,694	
当期経常増減額		7,545,179	
III 経常外収益			
1 固定資産売却益		0	
経常外収益計		0	
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損		0	
経常外費用計		0	
税引前正味財産増減額		7,545,179	
法人税		245,400	
当期正味財産増減額		7,299,779	
前期繰越正味財産額		2,187,081	
次期繰越正味財産額		9,486,860	

法人名: NPO法人リエラ

貸借対照表

2021年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,801,612		
未収金	2,500,028		
前払金	71,280		
流動資産合計		11,372,920 ✓	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			11,372,920 ✓
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	1,538,168		
未払金	102,492		
未払法人税	245,400		
流動負債合計		1,886,060 ✓	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,886,060 ✓
III 正味財産の部			
(前期繰越正味財産		2,187,081	✓
当期正味財産増減額		7,299,779	✓
正味財産合計			9,486,860 ✓
負債及び正味財産合計			11,372,920 ✓

法人名: NPO法人リエラ

財産目録

2021年 3月 31日現在

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	51,246		
郵貯銀行	0		
大分銀行	8,750,366		
未収金	2,500,028		
前払金	71,280		
流動資産合計		11,372,920	✓
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			11,372,920 ✓
II 負債の部			
1. 流動負債			
前受助成金	1,538,168		
未払金	102,492		
未払法人税	245,400		
流動負債合計		1,886,060	✓
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			1,886,060 ✓
正味財産			9,486,860 ✓